

2015年7月6-9日に、米国のPhiladelphiaで開催された「Bio International Convention Conference」のNASA展示ブースにおいて、研究代表者である裏出良博教授の筋ジス研究成果が大きく宣伝された。

Bio International Convention (Philadelphia) <http://convention.bio.org/2015/> は大規模なconferenceで、Exhibition Boothが広い会場2か所に設置された。

NASAがスポンサーとしてExhibition Boothの中央に出展したBoothに、本事業の研究代表者である裏出良博教授の研究成果が「日本の科学者が宇宙実験で結晶解析に成功し、その成果が薬になった」というタイトルが宣伝ポスターの最初のコラムに載せられ、大きく宣伝されました。

NASAが米国の公的な機関として日本の研究者を大きく宣伝することは、極めて異例であり、おそらく初めだと思われる。